

地域包括ケア関係資料

(1) 人口（年齢区分別）の将来推計

- 今後高齢化が進行。特に後期高齢者が急増。

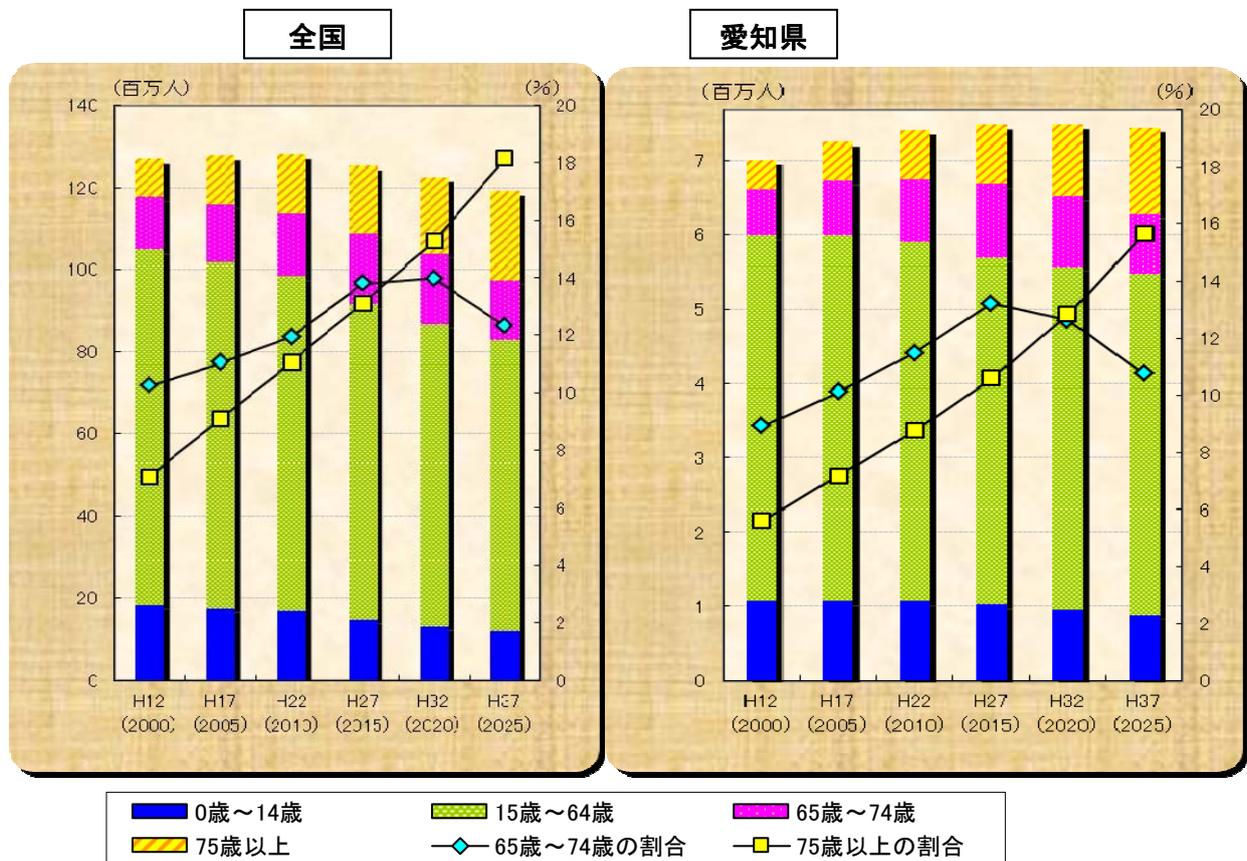
(第5期愛知県高齢者健康福祉計画)

(単位：万人)	0歳 ～14歳	15歳 ～64歳	65歳以上		計	65歳以上の割合 (%)				
			65歳 ～74歳	75歳以 上		65歳 ～74歳	75歳 以上			
全国	平成22年	1,686	8,166	2,947	1,529	1,418	12,806	23.0	11.9	11.1
	平成27年	1,484	7,681	3,378	1,733	1,645	12,543	26.9	13.8	13.1
	平成37年	1,196	7,096	3,635	1,469	2,167	11,927	30.5	12.3	18.2
愛知県	平成22年	107	483	150	85	65	741	20.3	11.5	8.8
	平成27年	103	467	178	99	79	748	23.8	13.2	10.6
	平成37年	89	459	196	80	116	744	26.3	10.7	15.6

(注) 平成22年：国勢調査 年齢不詳は区分に応じて割り振りをを行った。

(資料) 平成27年、平成37年：「日本の都道府県別将来推計人口（平成19年5月推計）」

(国立社会保障・人口問題研究所)、「政策指針2010-2015」（愛知県知事政策局）



(2) 愛知県の要支援者数及び要介護者数の推計

- 要支援・要介護者も増（出現率は15%）。

(第5期愛知県高齢者健康福祉計画)

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
第 1 号被保険者		1,576,924 人	1,645,972 人	1,710,824 人
要支援者	要支援 1	29,843 人	31,238 人	32,429 人
	要支援 2	33,439 人	34,756 人	36,080 人
	小 計	63,282 人	65,994 人	68,509 人
	出現率	4.0%	4.0%	4.0%
要介護者	要介護 1	42,508 人	44,606 人	46,580 人
	要介護 2	44,108 人	45,961 人	47,674 人
	要介護 3	34,222 人	35,490 人	36,750 人
	要介護 4	30,371 人	31,627 人	32,871 人
	要介護 5	25,769 人	26,842 人	28,037 人
	小 計	176,978 人	184,526 人	191,912 人
	出現率	11.2%	11.2%	11.2%
合 計		240,260 人	250,520 人	260,421 人
出 現 率		15.2%	15.2%	15.2%

(注) 要支援者、要介護者には第2号被保険者分も含む。

(資料) 市町村報告数値

(3) 年齢階級別にみた通院者率（人口千対）

- 医療を必要とする高齢者も増（高齢になるほど通院率は高くなる）。

(平成 22 年国民生活基礎調査)

年齢階級	平成22年			平成19年		
	総数	男	女	総数	男	女
総 数	370.0	348.1	390.4	333.6	311.3	354.6
9歳以下	194.3	208.0	180.3	180.4	192.9	167.3
10～19	150.7	156.4	144.8	135.8	141.7	129.6
20～29	153.3	123.6	182.5	140.3	110.1	170.1
30～39	203.7	172.6	233.4	186.6	159.8	212.7
40～49	274.8	260.6	288.5	253.6	237.4	269.2
50～59	409.5	394.8	423.6	378.4	356.2	399.7
60～69	569.2	559.5	578.3	535.5	522.5	547.7
70～79	707.6	691.6	721.2	667.3	659.1	674.2
80歳以上 (再掲)	710.0	714.9	707.1	662.1	668.6	658.4
65歳以上	679.4	667.9	688.3	637.9	629.4	644.6
75歳以上	721.9	717.6	724.7	675.4	675.9	675.0

注：1) 通院者には入院者は含まないが、分母となる世帯人員数には入院者を含む。

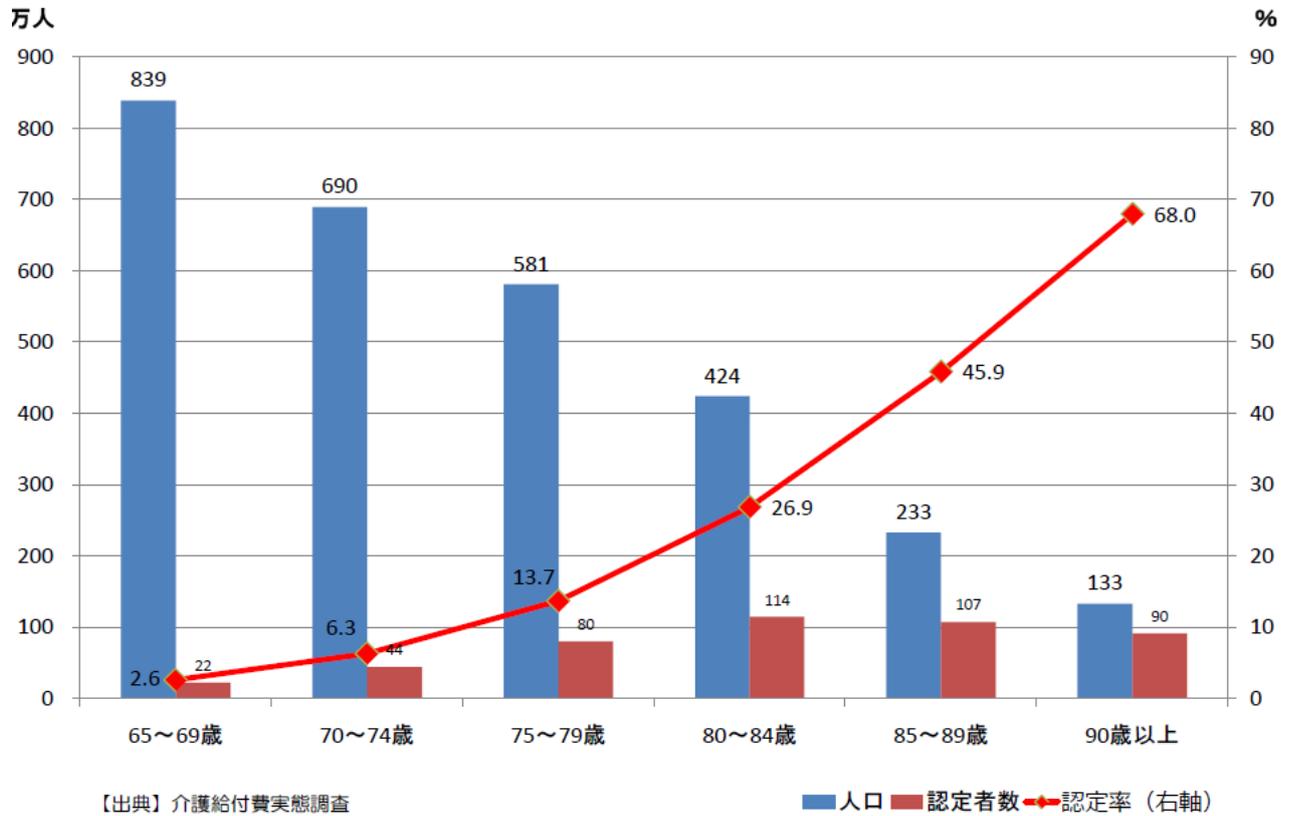
2) 「総数」には、年齢不詳を含む。

(4) 高齢者人口と要介護認定率 (2009年)

○ 後期高齢になると要介護認定率は高まる。

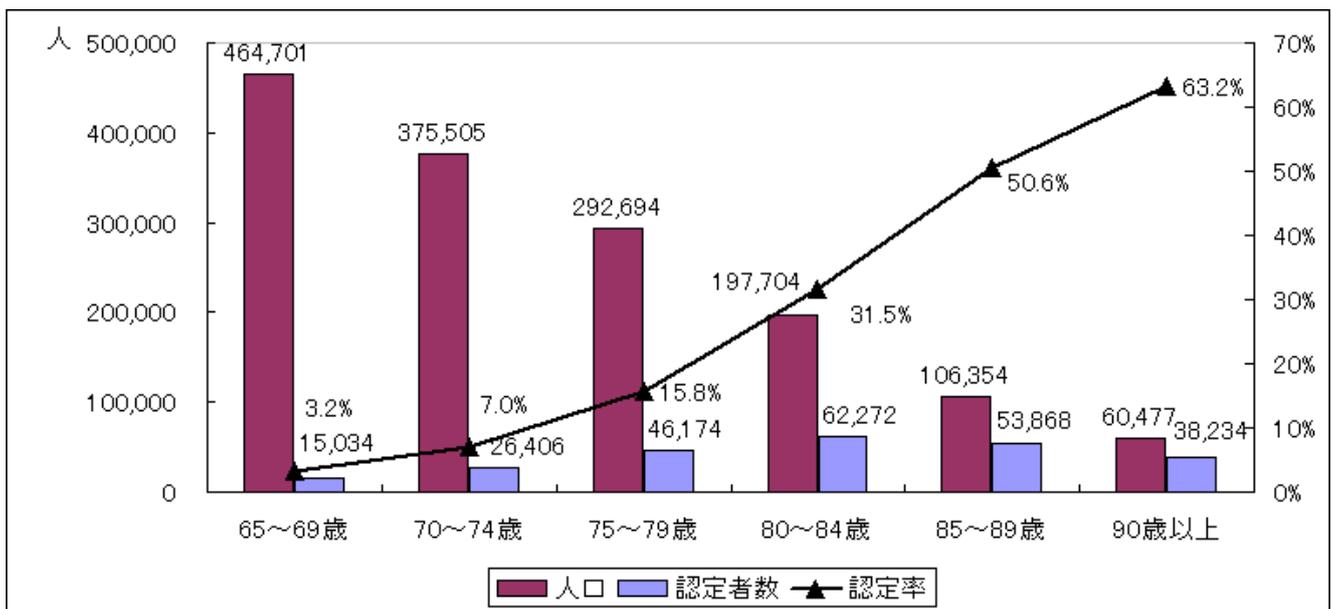
<全国の状況 (平成21年)>

(平成22年5月31日社会保障審議会第25回介護保険部会資料)



6

<愛知県の状況 (平成23年3月)>



(5) 在宅医療に関する国民のニーズ

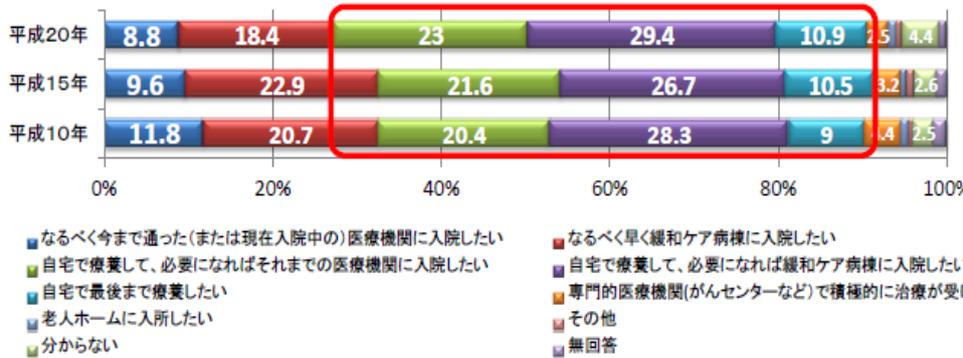
- 60%以上が自宅で療養したいという回答。

(厚生労働省社会保障審議会医療部会 (H23. 10. 27) 資料)

在宅医療に関する国民のニーズ

- 自宅で療養して、必要になれば医療機関等を利用したいと回答した者の割合を合わせると、**60%以上の国民が「自宅で療養したい」と回答した(上図)。**
- また要介護状態になっても、**自宅や子供・親族の家での介護を希望する人が4割を超えた(下図)。**
- 住み慣れた環境でできるだけ長く過ごせるよう、また望む人は自宅での看取りも選択肢になるよう、在宅医療を推進していく必要がある。

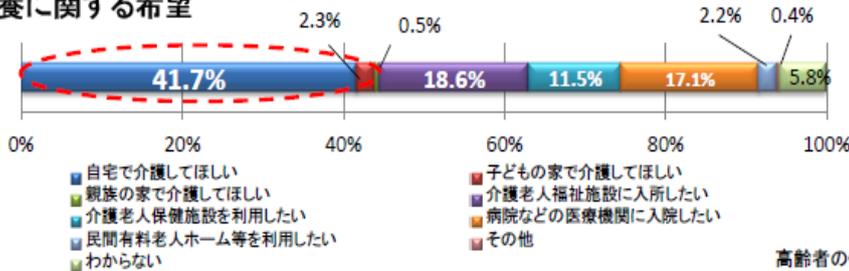
■ 終末期の療養場所に関する希望



○調査対象及び客体
 ・全国の市区町村に居住する満20歳以上の男女から5,000人を層化二段無作為抽出法により抽出
 ・150国勢調査区の住民基本台帳から客体を無作為に抽出
 ○調査の方法
 郵送法
 ○回収数
 2,527人(回収率50.5%)

出典: 終末期医療に関する調査(各年)

■ 療養に関する希望



○調査対象
 全国の55歳以上の男女5,000人
 ○調査の方法
 調査員による面接聴取法
 ○標本抽出方法
 層化二段無作為抽出法
 ○回収数
 3,157人(回収率63.1%)

高齢者の健康に関する意識調査(平成19年度内閣府) 3